

## ○ 支部長挨拶

### ～ 新しい「令和」の時代を迎えて～



5月に入って、31年間続いた「平成」の時代が終わり、新たに「令和」の時代が幕をあけました。京都支部の結成は昭和62年、すなわち元号が平成に変わる2年前に結成されましたので、京都支部は、平成の時代と共に歩んできたという事になります。「令和」の時代も、松愛会は永続的に発展を続けて行って欲しいですし、そうあって欲しいと願うところです。しかし、京都支部の会員さんの平均年齢は四捨五入すると74歳で松愛会の中では断トツの高齢支部となっております。(下記の【別紙資料】をクリック・ご参照ください)

これから先も、はつらつと元気に活動を継続していくには、「若い世代の力」が必要となってまいります。若年会員の皆さんには状況をご認識頂いて、今後の支部運営を担って頂くようお願いしたいと思っています。

私ども支部役員の平均年齢も70歳を超えました。ここ数年来の社会環境の変化から、最近では70歳まで働き続ける会員さんが多くなっていることも一因して、毎年、私も含めて支部役員の後任問題で悩んでおります。若年会員さんに今後を期待する一方で、働きながらも活動が出来るよう、運営のあり方を見直していかねばならないと考えております。「令和」を迎えたこの時期を節目として、新しい支部運営を模索していきたいと思っておりますので、皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

#### **【別紙資料】**

2019年5月26日

支部長 永田 一良